

# えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!

REPORT 166

Meibi

大阪の運送会社が企画した「こどもミュージアムプロジェクト」は、子どもたちの描いた絵をトラックに貼って走ることで、絵を貼った車のドライバーと絵を見たドライバーの両方に安全運転意識を持ってほしいという思



地域の子どもから贈られた絵をトラックに貼っています

## 「人の心がとても大切」という証

子どもたちの絵を車のボディに描いて走っているトラックを見たことがありますか。どうしてかな、と思って名備運輸の代表取締役社長・丸川靖彦さんに話を聞いてきました。

笑顔がとっても素敵な丸川社長です。



いから始まりました。小牧では名備運輸がこの企画に賛同し、2016年、1人の社員の子どもから絵を募り、トラックに貼り、活動を開始しました。

**名備運輸の取り組み**

人を大切にする会社作りを目指してきた丸川さん。いろいろなことにチャレンジしてきた中のひとつとして始めた「こどもミュージアムプロジェクト」。名備運輸では、自分の子どもたちの絵を自分の乗るトラックに貼っています。この取り組みが始まって5年余りで、社内での事故は減少。「効果があったかどうかはデータとして計ることはできません。本当に気持ちの



社員の皆さんの子どもが実際に書いてくれた絵です。

問題をすね」と話します。現在、子どもの絵を描いたトラック10台が、毎日元気に走っています。地域の子どもたちの絵を集めて、トラックに貼る活動や交通安全教室など地域と関わる活動も行っています。

**まだまだ成長途中!**

女性ドライバーも活躍する素敵な会社だと思いますが、まだまだ、「人

を大切にする会社」として足りないところはあるそうです。社員の皆には「お父さんのようにいたい」、「お母さん頑張ってる」と言われるような「誇りを持てるドライバー」、「格好いい姿」になってもらいたいと話す丸川さんでした。

### 編集後記



みる

丸川さんの思いや優しい気持ち伝わってきました。世知辛い世の中ですが、こんな素敵な会社が小牧にあって、嬉しく思いました。少しだけ優しくなれたら、心に余裕が生まれるのかもしれないね。私はまだまだ...

今回の取材先  
名備運輸

住所：入鹿出新田3-2-1  
電話：72-35552  
HP：http://www.meibi-cao.jp



# 全日本選手権にも選手輩出! ラジコンカーの専門店



止まっても格好イイが、走るともっとイイ



松田隆之さん①と、お兄さんの克己さん  
とっても仲良しです。

昭和60年、ラジコンカー、プラモデル、ミニカーなどを扱うこの店・F・1 H O B B Y が春日寺に誕生しました。現在、61歳のオーナー松田隆之さんは20歳の時、事故で車いす生活を余儀なくされ、当時はまだバリアフリーなんて言葉はなく、仕事に就くこともできなくなりました。が、趣味を活かしてこの店を作りました。

ラジコンカーと一口で言っても、電動で動くタイプやガソリンで動くタイプ、4輪もあれば、2輪もあり、オフロードだったり、アスファルトのコースだったり、と多彩なラインアップがあります。コフ・1 H O B B Y では、すべてのラジコンカーに対応していて、購入からカスタマイズ、パー



写真上は、名古屋市守山区にある店のオフロードのサーキットコース。下は、南外山にあるラジコンカーのサーキットコースです。



「趣味としては高いモノですが、オモチャではないのかもしれないですね」と笑う松田さん。操作の技術も大切なことですが、構造なども本当に実車レベルの仕上がりで、自動車工学の勉強もできるほどだと言います。

ツの変更、修理や各種の相談にも応じています。

## 奥が深く、興味深い

レースの時には路面の温度を見てタイヤを選び、風の強さや向きを見てボディを選ぶくらい繊細で、本当のレースと変わらないところです。

## 全国から問合せも

ブームが去って、愛好者が減ったそうですが、それでも現在、福井、石川、神奈川など遠方からコースを走りにやってきます。全国から電話の問合せもしばしば。以前は全日本選手権に出場できるようなプロ級の腕を持つ人たちがいて、店のコースで

練習をしていたので、店の知名度はかなり高いそうです。

両コース共、有料で開放されていて、月に1回レースを開催しています。見学は自由なので、ラジコンカーの醍醐味を体感してみるのも楽しいかも。

## 編集後記



ヤンマイ

松田さんがとても優しくて、ほっこりできる取材ができました。作業台にはたくさんパーツが並び、車の修理工場のように、興味深い話がいつばいで楽しかったです。

今回の取材先

## F-1 HOBBY



住所…春日寺3-203  
電話…76-7838  
定休日…水曜  
営業時間…午前10時〜午後7時  
※レースなどの状況は、HPに掲載。  
F・1 H O B B Y で検索

